

梅崎 勇： エデルスタイン女史の逝去を悼む Isamu UMEZAKI:
Dr. T. EDELSTEIN (1926-1977).

カナダ国立研究院大西洋区研究所のエデルスタイン女史が昨年10月8日肝臓癌のため51才の生涯を閉じられました。すぐれた海藻分類学者を失った同研究所の悲嘆はもちろん、女史を知る多くの日本の藻類学関係者にとっても将に悲報でした。

女史は1926年イスラエル国に誕生されました。ヘブライ大学で、ハイファ湾地方の海藻の研究により T. RAYSS 教授 (1890-1965) のもとで博士号を取得されました。Technion-Israel 工科大学で教鞭をとりましたが、後に渡米し、コーネル大学とミシガン州立大学で1年間淡水藻の研究をしました。1964年藻類分類学者としてカナダ国立研究院大西洋区研究所に研究員として就任しました。以来13年間同研究所にあってカナダ国、主としてノヴァスコチア地方の海藻の研究に専念されました。

イスラエル国での研究は、ハイファ湾の海藻フロラ (珪藻類および藍藻類を含む) とその生態についてです (1960-'64)。米国では、緑藻ウーキス科の新属 *Rayssiella* の記載 (1964) とミシガン州スプリング湖の植物プランクトンの研究 (1966) があります。女史は60篇の論文を発表しましたが、その50篇はカナダ国の大西洋区研究所で研究されたものです。その主な研究は次のようです。主としてノヴァスコチア地方のフロラの研究ですが、多くの新種と新記録種が含まれています。褐藻類 (*Ralfsia verrucosa*; *R. clavata* = *R. borneti* = *Petalonia*; *Microspongium* sp.; *Isth-*

moplea sphaerophora; *Melanosiphon intestinalis*; *Hecatonema maculans*; *Elachista lubrica*) および紅藻類 (*Porphyra miniata*, カギノリ, イトフノリ, *Gigartina stellata*, *Gracilaria foliifera*) の生活史の研究があります。また、褐藻ヒバマタ属2種の生態の研究をしています。カリフォルニア大学 PAPENFUSS 教授と紅藻類ミリン科の *Sarconema* 属の分類の研究 (1974) およびアデレード大学 WOMERSLEY 教授と褐藻類アミチグサ科の *Lobospira bicuspidata* の分類の研究 (1975) があります。最近、寒天原藻オゴノリ属を多方面に渉る総合的な研究に着手され、その成果が期待されていました。研究の他に、同研究所の藻類腊葉庫の充実に精力的に尽力されていたそうです。

女史は研究に対しては極めて厳格でしたが、酒も煙草も嗜まれない温和な性格で他人には本当に親切で、同研究所に滞在し、または訪問した多くの日本藻類学者もお世話になったそうです。昨年8月カリフォルニア大学 (サンタバーバラ) での第9回国際海藻会議に出席のカナダ国の多くの海藻学者も女史のお人格を賞賛されていました。

本文を綴るに当たり、女史の略歴および業績リストについてご教示下された McLACHLAN 博士に、また女史のお人柄についてお教え下さった籾博士に対してお礼申し上げます。